



県内 Stage 2 実施中！ 新型コロナウイルス感染症

令和3年1月27日
富山県感染症情報センター
(0766-56-5431 直通)
(0766-56-8142 細菌部)
(0766-56-8143 ウイルス部)

感染症発生動向速報

(令和3年第3週分・1月18日～1月24日)

《インフォメーション》

●新型コロナウイルス感染症

国内の新型コロナウイルス感染者数は、1月24日時点で364,813例となり、5,084例の死亡が確認されています。政府は1月14日から11都府県を対象に緊急事態宣言を発令しました。12月下旬から急増した感染者数は、緊急事態宣言後に減少傾向となっていますが、依然として感染者数が多い状況です(図;折れ線グラフ)。また、重症者数は減少しておらず、医療体制が逼迫している状況が続いています。

県内では1月上旬をピークに感染者数が急増したため、富山県は1月13日からStage 2の措置として、午後9時以降の外出や繁華街の接待を伴う飲食店等の利用の自粛、感染拡大地域との移動の自粛、テレワークの推進等を県民に要請しました。この結果、県内の感染者数は、1月上旬をピークに減少傾向となっています(図;棒グラフ)。また、富山県は現在の感染者の半数以上が40歳未満の若い世代であることから、無症状か軽症のまま気づかぬうちに感染を広げている可能性について注意喚起しています。

引き続き感染拡大を防ぐため、①「新しい生活様式」の徹底、②感染リスクの高い5つの場面(1. 飲酒を伴う懇親会等、2. 大人数や長時間に及ぶ飲食、3. マスクなしでの会話、4. 寮などの狭い空間での共同生活、5. 休憩室、喫煙所など居場所の切り替わり)の回避、③家庭内でもマスクを着用するなど、個々人の感染予防行動を徹底することが必要です。

発熱等の症状があり医療機関を受診する際には、電話相談のうえ、かかりつけ医等の指示に従ってください。相談する医療機関に迷う場合は、受診・相談センター(厚生センター、保健所等)にご連絡ください。

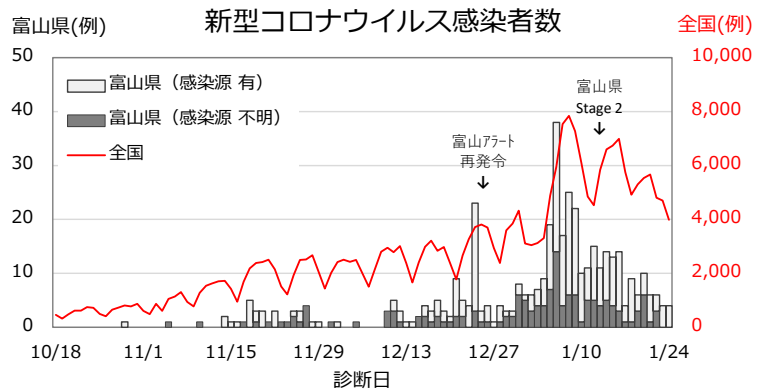
《全数報告の感染症》

- 指定感染症 新型コロナウイルス感染症 45件
- 二類感染症 結核 2件 (①第1週診断分: 90歳代、女性 ②80歳代、男性)
- 四類感染症 レジオネラ症 1件 (50歳代、男性、肺炎型)
- 五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症 2件 (①第2週診断分: 60歳代、男性 ②10歳未満、男性)
- 梅毒 2件 (①第51週診断分: 40歳代、男性、無症候 ②40歳代、男性、早期顕症梅毒I期)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位7疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週(増減)	先週
1位	感染性胃腸炎	1.90 (↑)	1.34
2位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.72 (↑)	0.28
3位	咽頭結膜熱	0.59 (↑)	0.21
4位	突発性発しん	0.41 (↑)	0.34
5位	水痘	0.03 (↓)	0.07
	手足口病	0.03 (↑)	0.00
	流行性耳下腺炎	0.03 (↑)	0.00

この内容は以下のホームページでさらに詳しくご覧いただけます
アドレス <http://www.pref.toyama.jp/branches/1279/kansen/>



○感染症発生動向調査報告状況（令和3年第3週 令和3年1月18日～令和3年1月24日）

分類	疾患	今週報告分（第3週）						累積報告数					
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計
指定感染症	新型コロナウイルス感染症	1	3	2	2	37	45	11	40	35	9	172	267
二類感染症	結核					1	1	1				1	2
四類感染症	E型肝炎											1	1
	レジオネラ症					1	1					1	1
五類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症			1			1			1		1	2
	水痘（入院例）											1	1
	梅毒			1			1		1	1			2
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ									1			1
	RSウイルス感染症											1	1
	咽頭結膜熱	2	1	9		5	17	6	1	21		7	35
		0.50	0.33	1.13		0.50	0.59						
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1	2	10	2	6	21	2	4	25	7	9	47
		0.25	0.67	1.25	0.50	0.60	0.72						
	感染性胃腸炎	22	9	5	1	18	55	51	23	19	1	37	131
		5.50	3.00	0.63	0.25	1.80	1.90						
	水痘				1		1	1	3		1	3	8
					0.25		0.03						
	手足口病				1		1				1	1	2
					0.25		0.03						
	伝染性紅斑									1			1
	突発性発しん	2	1	5		4	12	3	2	13	2	13	33
0.50		0.33	0.63		0.40	0.41							
ヘルパンギーナ							3					3	
流行性耳下腺炎			1			1			2			2	
			0.13			0.03							
流行性角結膜炎								1				1	
無菌性髄膜炎											1	1	
マイコプラズマ肺炎								1	3			4	
インフルエンザによる入院患者（*）											2	2	

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

*インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和2年第36週(8月31日)～の集計です。

インフルエンザ定点における患者診断状況

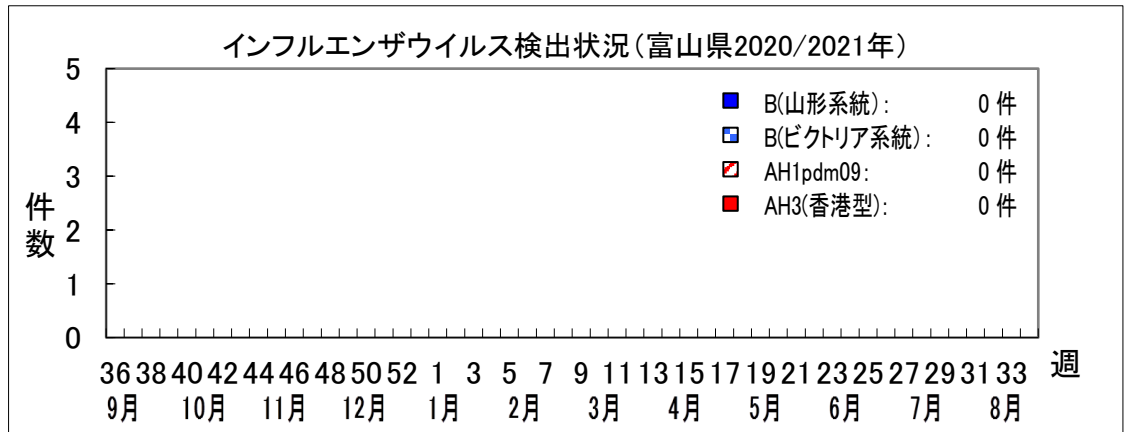
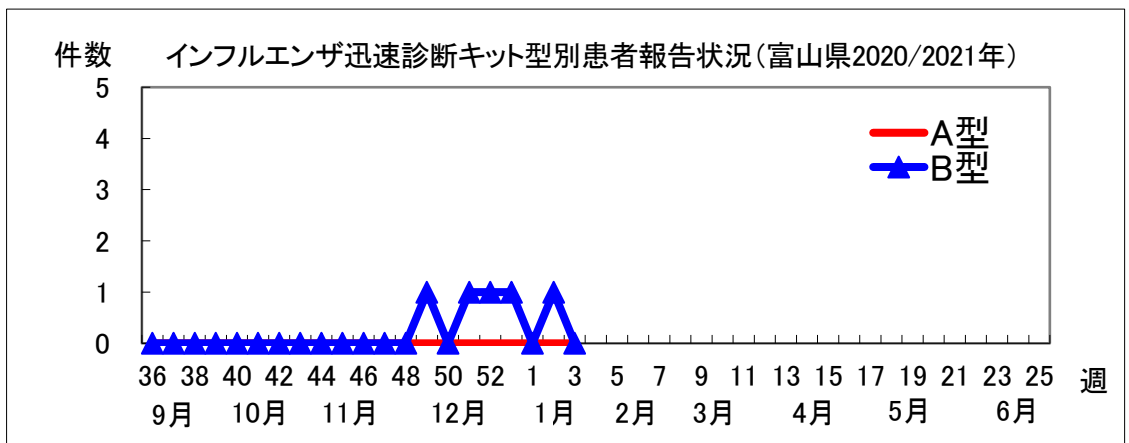
このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。

第3週(1/18~1/24)：富山県 0.00人/定点

(単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	0 / 7	0	0	0	0
中部	0 / 5	0	0	0	0
高岡	0 / 13	0	0	0	0
砺波	0 / 7	0	0	0	0
富山市	0 / 16	0	0	0	0
富山県	0 / 48 ^{※1}	0	0	0	0
富山県累計(2020年36週~)		0	5	1	6

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が0か所あったことを示します。
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



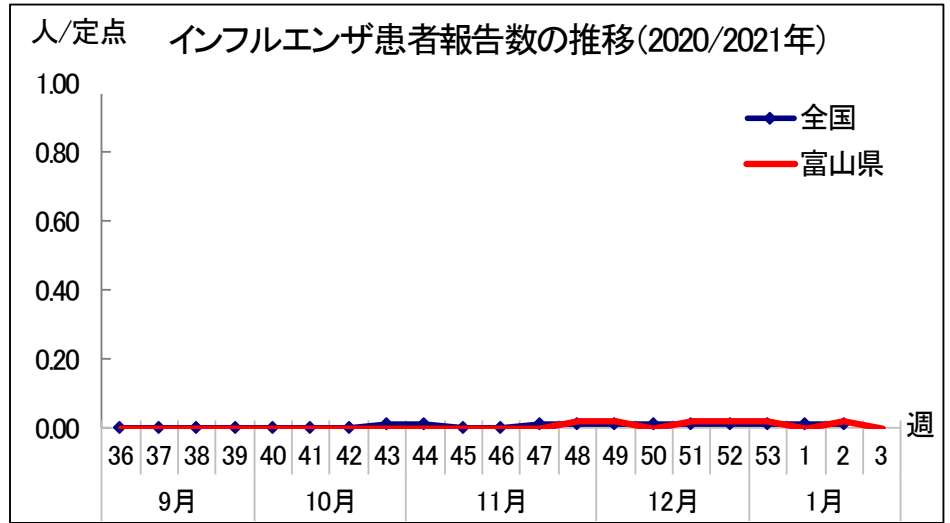


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第3週 (1/18~1/24) : 富山県 0.00 人/定点

新川 HC (0.00)、中部 HC (0.00)、高岡 HC (0.00)、砺波 HC (0.00)、富山市 HC (0.00)

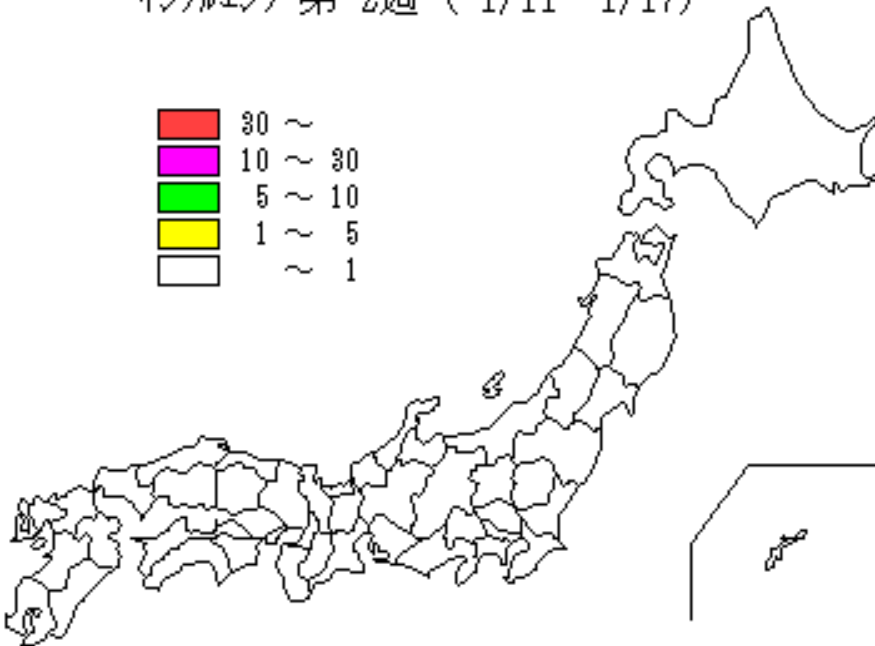
全国・富山県共にインフルエンザ患者報告数は少ない状態が続いています。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第2週 (1/11~1/17)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 0.01 人です。

インフル第2週 (1/11- 1/17)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	0.01	滋賀県	0.02
青森県	0.00	京都府	0.05
岩手県	0.02	大阪府	0.02
宮城県	0.00	兵庫県	0.01
秋田県	0.00	奈良県	0.00
山形県	0.02	和歌山県	0.00
福島県	0.02	鳥取県	0.00
茨城県	0.00	島根県	0.00
栃木県	0.00	岡山県	0.06
群馬県	0.01	広島県	0.00
埼玉県	0.01	山口県	0.00
千葉県	0.01	徳島県	0.00
東京都	0.01	香川県	0.02
神奈川県	0.01	愛媛県	0.02
新潟県	0.01	高知県	0.00
富山県	0.02	福岡県	0.01
石川県	0.00	佐賀県	0.00
福井県	0.00	長崎県	0.00
山梨県	0.00	熊本県	0.03
長野県	0.00	大分県	0.02
岐阜県	0.01	宮崎県	0.00
静岡県	0.00	鹿児島県	0.00
愛知県	0.02	沖縄県	0.00
三重県	0.17	全国	0.01